

1. 趣旨

講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなしている。「形」と「乱取」を修行することによって、勝負の理を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。特に「形」は柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。

ここに、修行の意味を改めて認識し、「形」を通じて柔道の普及・振興を促進することを目指し、講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。

本大会は2013年世界形柔道選手権大会(京都)日本代表選手の選考会とする。

2. 期日

平成25年9月23日(月・祝) 開会9:30/閉会16:00(予定)

3. 会場

講道館大道場

4. 主催

公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟

5. 後援

文部科学省、公益社団法人日本柔道整復師会、朝日新聞社

6. 競技種目

①投の形 ②固の形 ③極の形 ④柔の形 ⑤講道館護身術 ⑥五の形 ⑦古式の形

7. 出場資格

(1) 共通事項

ア. 日本国籍を有する者で、講道館入門者であり全日本柔道連盟登録を行っていること。

イ. 各種目ともに【地区枠】10組、【全国枠】最大2組、【推薦枠】2組の最大14組とし、1人1種目の出場とする。

(2) 地区枠

ア. 全国を構成する10地区からの予選会等で選出された代表1組ずつとする。また、取と受が同府県でなくてもよい。

イ. 出場する地区において居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たしていること。

(3) 全国枠

ア. 地区を越えてペアを組む場合のみ、全国枠選考会に参加できる。(同地区内でペアを組む場合は、地区選考会にのみ参加できる)

※【地区枠】と【全国枠】の両選考会に出場することはできない。

(4) 推薦枠

ア. 2012年世界形柔道選手権大会の代表組が、同じ形に出場する場合は【推薦枠】としての出場とする。

イ. 2013年アジア形柔道選手権大会の代表組が、同じ形に出場する場合は【推薦枠】としての出場とする。

8. 参加申し込み

【地区枠】

(1) 地区柔道連盟(連合会、協会)は、参加申し込み書を取りまとめ8月23日(金)までに全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)宛に送付すること。

(2) 申し込み後の選手変更は、地区柔道連盟(連合会、協会)が、(1)の参加申し込み書に変更理由書(書式自由)を添えて9月19日(木)までに届け出ること。

【全国枠】

(1) 選考会への参加希望者は、全国枠選考会申し込み書を全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)から取得する

- か、全日本柔道連盟又は講道館ホームページからダウンロードし、6月28日（金）までに申し込むこと。
- (2) 本大会への出場が決まった者は、全国粋選考会終了後に所定の大会参加申込書を受け取り、8月23日（金）までに全日本柔道連盟大会事業課（大会事務局）宛に送付すること。

【推薦粋】

- (1) 参加申込書を、8月23日（金）までに全日本柔道連盟大会事業課（大会事務局）宛に送付すること。

9. 競技方法

講道館柔道形競技規定（平成25年4月1日施行）により行う。

10. ゼッケン

下記の要領で背部にゼッケンを縫い付けること。

- (1) ゼッケンのサイズは縦25～30 cm、横30～35 cmとし、後襟から5～10 cm下部に縫い付ける。
- (2) 地区代表選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に地区名を表記する。
- (3) 全国粋出場選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に「全国」と表記する。
- (4) 推薦出場選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に「推薦」と表記する。
- (5) 書体は太いゴシック体、または明朝体で男子は黒色、女子は赤色とする。

11. 競技順序抽選会

9月2日（月）に主催者が行う。

12. 表彰

- (1) 各種目の上位3組を表彰する。
- (2) 同地区7組・7種目の得点を合計し、上位3地区を表彰する。（全国粋及び推薦出場選手は地区表彰対象から除く）

13. 審査員

審査員は、全日本柔道連盟公認形審査員規定により、全日本柔道連盟形特別委員会が選考する。

14. 審査員会議

審査員会議を9月22日（日）11:00～12:00に行う。会議後に道場にて模擬審査を行う。（審査員の柔道衣は不要）

15. 経費

- (1) 参加する選手の交通費・宿泊費等の諸経費は、地区粋・全国粋・推薦出場を問わず、各自の負担とする。
- (2) 審査員の交通費・宿泊費等の諸経費は、主催者が負担する。

16. その他

- (1) 主催者は、選手の傷害保険に加入する。
- (2) 選手（全国粋選考会参加選手を含む）及び審査員は、講道館夏期講習会第一部〔7月18日（木）～24日（水）〕を受講することが望ましい。（問い合わせ TEL03-3811-7152 講道館総務部）
※本大会に出場する選手・審査員が受講する場合は、該当する形の講習会のみ受講料が免除されるので、申し込みの際に「全日本形競技大会出場」と明記すること。

大会に関する問い合わせ及び参加申し込み書送付先は下記まで。

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館 公益財団法人全日本柔道連盟 大会事業課（大会事務局） 竹村・渡辺・小林 (TEL03-3818-4392 FAX 03-3812-3995)

以上